

平成 27 年 度

幼稚園教員資格認定試験

指導案の作成に関する試験

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験実施大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 受験番号及び氏名を解答用紙の指定された欄に記入してください。なお、受験番号及び氏名は2枚とも必ず記入してください。
3. 解答は、すべて所定の欄に記入してください。指定された欄以外に記入されたものについては、採点の対象となりません。
4. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから 90分です。
5. 試験が終わるまで退室できません。
6. 試験監督者の「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。
7. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
8. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。

問 題 1～2 ページ

以下は、ある幼稚園の3年保育4歳児(男児15名、女児15名、計30名)の9月の指導計画(月案・週案・日案)の一部を示したものです。指導計画の中の【問1】から【問6】について答えなさい。

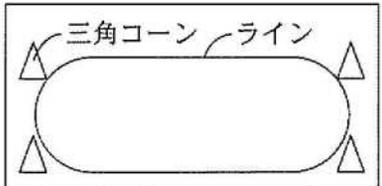
<月案>

9月 ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園生活のリズムを取り戻し、できることは自分ですようとする。</li> <li>・教師や友達と一緒に体を動かして遊ぶことを十分に楽しむ。</li> <li>・身近な自然に興味をもち、夏から秋への季節の変化を感じる。</li> </ul>
-----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<週案>

9月第2週	
前週 の 幼 児 の 姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長い夏休みが終わり、ほとんどの幼児が園生活の再スタートを楽しみに登園し、教師や友達との再会を喜んでいる。夏休みの経験やできごと、できるようになったことなどを口々に伝えようとする姿が見られる。中には、久しぶりの登園に緊張や不安を感じたり、生活のリズムを取り戻せずに戸惑ったりする幼児もいる。</li> <li>・夏休み中に家で経験したことが自信となり、園生活でもできそうなことを見付けて、教師をまねて掃除の手伝いをしたり、ウサギやメダカなどの飼育動物に餌を与えたりする姿が見られる。</li> <li>・夏休み前に楽しんだ大型積木を使つての基地作りやままごと遊び、砂場での砂遊びや泥団子作りなどを友達と一緒にしながら、言葉のやりとりを楽しんでいる様子が見られる。一方、久しぶりに友達と遊ぶうれしさや水や砂の感触の心地よさなどから、片付けの時間になつても遊びをなかなかやめられない幼児もいる。</li> <li>・園庭では、うんてい、ジャングルジムなどの固定遊具で遊ぶ姿が見られる。また年長児に入れてもらつて鬼ごっこを楽しんでいる幼児もいる。追いかけてたり追いかけられたりする楽しさを感じながら、園庭を伸び伸びと走る心地よさを味わっている。</li> <li>・クラス全体では、しっぽ取りゲームを始めた。はじめは自分のしっぽを取られても友達を追いつけたり、しっぽを取られないように手で押さえたりする幼児もいたが、繰り返して遊ぶうちにルールが分かってきている。</li> <li>・前学期に植えたヒマワリやフウセンカズラなどが生長し、夏休みの間に種ができたことに気付いて喜んでいる。それらの種を取つて集め、植物の種類ごとに種を別々の容器に入れたり、机の上に並べて個数をかぞえたりするなど、それぞれに興味や関心をもってかかわっている。</li> <li>・園庭のアサガオやオシロイバナの花、シソの葉、ヨウシュヤマゴボウの実などを使って色水遊びに熱中する姿が見られる。いろいろな色水を作つてみたり、石けんで作つた泡に色水を混ぜてみたりしながら、「ジュースができた」「ブルーベリークリーム」などと料理を作っている気分で楽しんでいる。</li> <li>・園庭の草むらを手で揺らしながらバッタを探したり、トンボを網で追いかけてたりする姿が見られる。セミの抜け殻を見付けて集めている幼児もいる。</li> </ul>
ねらい	【問1】 前週の幼児の姿を踏まえ、9月第2週のねらいを三つ記述しなさい。
内容	(略)

<日案>

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に簡単なルールのある遊びを楽しむ。</li> <li>・身近な草花を遊びに取り入れたり、虫を見付けたりすることを楽しむ。</li> </ul>		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鬼ごっこやしっぽ取りゲームなど簡単なルールのある遊びを友達と繰り返して遊ぶ。</li> <li>・草花や実などの自然物を取り入れて遊ぶ。</li> </ul> (以下、略)		
時間	予想される幼児の活動	環境の構成	教師の援助
8:40	<ul style="list-style-type: none"> <li>○登園する。</li> <li>○ウサギやメダカに餌を与える。</li> </ul>	(略)	(略)
9:00	<p>《好きな遊びをする》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○草花や石けんを使っての色水遊びをする。</li> <li>・園庭のオシロイバナ、シソ、ヨウシュヤマゴボウなどを友達と取りに行く。</li> <li>・取ってきた花や葉や実を使って色水を作る。</li> </ul> <p>【問3】色水遊びにおいて、幼児が気付いたり、考えたり、工夫したり、友達とかかわったりして展開すると予想される活動を、上記以外に三つ記述しなさい。</p>	<p>&lt;園庭&gt;</p> <p>【問2】色水遊びがより充実するための環境の構成を二つ挙げ、それぞれの理由も記述しなさい。</p>	(略)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○砂遊びや泥団子作りをする。</li> <li>・(略)</li> <li>○トンボやバッタなどの虫取りをする。</li> <li>・(略)</li> <li>○うんてい、ジャングルジムで遊ぶ。</li> <li>・(略)</li> <li>○鬼ごっこをする。</li> <li>・(略)</li> <li>○大型積木やままごとをする。</li> <li>・(略)</li> </ul>	(略)	(略)
10:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○片付ける。</li> <li>・遊びに使ったものを片付ける。</li> <li>・まだ遊んでいる友達に片付ける時間になったことを教えようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・片付ける場所が分かりやすいように箱やかごに写真や絵を貼っておく。</li> </ul>	【問4】幼児が自ら進んで片付けるための教師の援助を三つ記述しなさい。
11:00	<p>《みんなでかかわる活動》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○しっぽ取りゲームをする。</li> <li>・友達の動きを見ながら、しっぽを取ったり、逃げたりする。</li> <li>・しっぽを取られたらラインの外に出て友達を応援する。</li> </ul>	<p>&lt;園庭&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しっぽにするためのひも、水筒やタオルを置くかごを用意する。</li> <li>・ラインや三角コーンでしっぽ取りゲームで遊ぶ範囲を決めておく。</li> </ul> 	【問5】幼児がしっぽ取りゲームを楽しむための教師の援助を三つ記述しなさい。
11:20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○手洗いやうがいをする。</li> </ul> (以下、略)	(略)	(略)
<p>評価の観点</p> <p>【問6】保育における反省や評価は、幼児の発達の理解と教師の援助の改善という両面から行うことが大切である。この日のねらいに基づいた評価の観点を二つ記述しなさい。</p>			